

(令和3年1月20日)

新任判事補に期待すること

東京高等裁判所 平 木 正 洋

1 はじめに

2 本講演でお伝えしたいこと

- (1) 自分が右陪席裁判官（更には裁判長）になったらどうすべきかを考えながら、左陪席裁判官の仕事をすることの重要性
- (2) 苦い経験から学ぶ→ 失敗例から汎用性のある「教訓」「視点」や「仕事のやり方」を身に着けることの重要性
- (3) 司法権の独立（裁判官の職権行使の独立）が陪席裁判官の成長にもたらす影響に思いを致すことの重要性
- (4) 裁判の歴史的な変化を踏まえて自分が担当している事件に取り組むことの重要性
- (5) 自分が担当している事件以外の裁判関係の話題（報道）に関心を持つことの重要性

3 おわりに